

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

<b>事業名</b>	ソマリア治安機関支援信託基金拠出金(任意拠出金)		<b>担当部局庁</b>	中東アフリカ局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成21年度開始		<b>担当課室</b>	アフリカ第二課		課長 齋田 伸一		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	VII-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	外務省設置法第4条第3項		<b>関係する計画、通知等</b>	安保理決議1872により加盟国及び地域・国際機関からの拠出が要請された。				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	ソマリアにおいては、暫定連邦「政府」(TFG)に対する反対勢力の武力攻勢が続く中、治安強化が喫緊の課題となっていることから、TFGの警察強化を通じ、現地の治安強化を図る。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	警察官に対する諸手当、訓練関連経費等のための資金を拠出する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	1,030	940	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	-	1,030	940	-	-	
	執行額	-	1,030	940	-	-		
	執行率(%)	-	100	100	-	-		
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	目標:ソマリア治安状況の改善(首都モガディシユ全域の治安確保)		成果実績	地区	-	9	9	-
	実績:イスラム武装勢力の支配下にあった首都9地区の内、暫定「政府」が勢力を奪還した地区数			達成度	%	-	100	100
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	ジブチにおいてソマリア警察500人の訓練を実施する。		活動実績 (当初見込み)	人	-	500	0	-
					-	(500)	(500)	( - )
<b>単位当たりコスト</b>	2.06(百万円/1人)		算出根拠	平成21年度実績額(1,030百万円)÷訓練実施人数(500人)				
<b>平成23 (単位:千円) 年度予算内訳</b>	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	事業目的の達成等に向けて国連側との緊密な協議を継続する。		
予算監視・効率化チームの所見			
		—	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		—	
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			